

福島の稲作農家を追う

あすから神戸で記録映画上映



映画「天に栄える村」の一場面

事故のあった福島第1原発から約70キロ離れた福島県天栄村の米作り農家を追ったドキュメンタリー映画「天に栄える村」が22日から、神戸市中央区元町通4、元町映画館で上映される。原村政樹監督(57)は「事故がどれほ

どの苦労を強いてきたか。逆境でも懸命に頑張る農家のことを知ってほしい」と話す。

同村で「天栄米」の栽培研究会が発足したのは、東日本大震災4年前の2007年。全国コンクールで金賞受

賞を重ねた村の取り組みを、原村監督は追っていた。原発事故後、天栄米は風評被害で売れなくなったが、除染作業など村民の努力の結果、収穫米すべてが放射性物質不検出となった。

映画では、あきらめない農家や、奔走する村役場職員姿を収めた。22日の上映後、作品に登場する村職員吉成邦市さんと原村監督による舞台あいさつ、交流会がある。

28日まで。毎日午前10時半から上映。期間中は天栄米を販売し、22日にはおにぎりを配る。同館☎078・366・2636

(片岡達美)